

令和元年度地方創生推進交付金に係る事業実施結果報告
 (交付対象事業の重要業績評価指標(KPI)の実績値等)

No	① 交付対象事業の名称	② 総合戦略における位置付け	③ 実績額 単位:円	④ 本事業における重要業績評価指標(KPI)				⑤ 本事業終了後における実績値			⑥ 外部有識者からの評価		⑦ 実績値を踏まえた事業の今後について		⑧ 事業実施から得られたノウハウ等	
				指標	指標値	単位	目標年月	実績値 (三浦半島4市1町)	実績値 (逗子市)	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由		
1	三浦半島魅力最大化プロジェクト推進事業 (三浦半島DMO連携事業)	基本目標2「逗子市への新しいひとの流れをつくる」 数値目標「5年間の転入超過数が累計で1,000人になっている。」	142,000	指標①	三浦半島4市1町における入込観光客数	4,000	万人	令和元年3月	未確定	95.7万人	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	「交流人口の増加に寄与する取組みの充実」「地域産業の活性化に資する事業の推進」「魅力的な活動あふれるまちづくりの推進」及び「自然を生かしたまちづくりの推進」に関するKPIに直接的効果を上げる要因となった。	予定通り事業終了	交流人口の増加に効果的であるため。	別添のとおり
指標②	三浦半島4市1町における社会増減	0	人	令和元年3月	-394人	273人										
指標③	各種イベント参加者数	60,000	人	令和元年3月	191,735人	19,011人										
指標④																
指標⑤																

■表の見方

⑤「本事業終了後における実績値」 <事業効果>選択肢

- ・地方創生に非常に効果的であった (指標が目標値を上回った場合)
- ・地方創生に相当程度効果があった (目標値を上回ることにはなかったものの目標値を相当程度(7~8割)達成した場合)
- ・地方創生に効果があった (目標値を上回ることにはなかったものの事業開始前よりも改善したなどの場合)
- ・地方創生に対して効果がなかった (実績値が本事業開始前の数値よりも悪化しているなどの場合)

⑦「実績値を踏まえた事業の今後について」 <今後の方針>選択肢

- ・追加等更に発展させる (事業が効果的であったことから取組みの追加等さらに発展させる)
- ・事業内容の見直し(改善) (事業内容の見直しを行う(または、行った。))
- ・事業の継続 (特に見直しをせず事業を継続する)
- ・事業の中止 (継続的な事業実施を予定していたが中止した)
- ・予定通り事業終了 (当初予定通り事業を終了した)

地方創生推進交付金に係る事業実施結果報告 ⑧事業実施から得られたノウハウ等について

事業名	ジュニアヨット教室
担当課	文化スポーツ課
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ジュニアヨット教室 2 回実施、20人参加（前年度比同数） ・ジュニアウインドサーフィン教室 5 回実施、延べ69人参加（前年度比 4 人減）
蓄積されたノウハウの内容	<ul style="list-style-type: none"> ・企画の立案方法及び実施方法 ・地域団体との連携（マリンスポーツ団体、事業者等）
事業実施から得られたノウハウ等	<ul style="list-style-type: none"> ・東京2020オリンピック・パラリンピックへの機運を高めるため、ジュニアヨット教室及びジュニアウインドサーフィン教室を開催し、マリンスポーツの普及を図ったことにより、ジュニアを対象とした事業の実施方法についてノウハウを得られた。 ・定員を超える申込みがあることから、海に面し、マリンスポーツを身近に楽しめる逗子市の魅力を発信する機会に繋がっている。 ・教室に参加した子どもが、その後に市内の民間スクールを受講し、マリンスポーツを楽しんでいるケースもあり、事業実施による波及効果が得られている。 ・教室参加者のウインドサーフィンに対する興味関心が高まり、逗子海岸で毎年行われている逗子市長杯ウインドサーフィンレースやフリースタイルフェスタ（ウインドサーフィンの大会）等の大会の観戦人気が高まり、教室参加への興味に繋がる好循環が得られている。